



⑨大六点

昔は虫沢からこの峠を越え富士を仰ぎながら山北町尺里に出たといいます。



①鍋割山

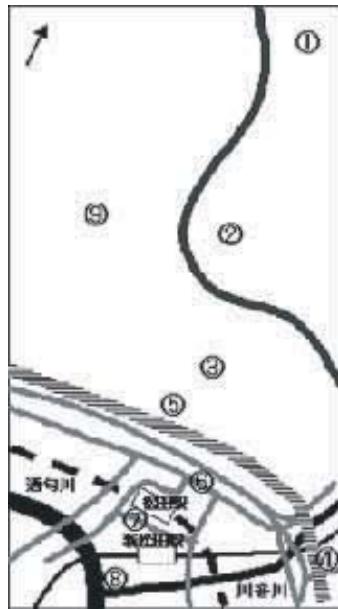
松田町の最高地点（1273m）です。晴れた日は富士の右奥に雄大な南アルプスの山々が一望できます。



⑤ハーブ館
ここからの富士は「神奈川富士」
百選にも選ばれました。



⑥延命寺入口
両側の家並みの中に大きな富士
がせまります。



⑧小田急鉄橋

ロマンスカーが通る時をねらいます。カメラマンに人気のスポットです。



⑦ロマンス通り

ロマンスアーチが富士によく似合います。

みなさんは、携帯電話（ケータイ）をどのように使っていますか。電話、メール、カメラ、様々な使い方があり、人それぞれですね。今回はそんな携帯電話のカメラに注目しました。

年配の方では携帯電話のカメラの被写体トップは、風景です。松田からは富士山がきれいに見ることができます。ケータイ（マイ富士）と題して、松田町の各所から撮った富士山を紹介します。あなたも「松田はここから眺める富士が一番」を探して、撮影してみてはいかがですか（2月の早朝がきれいに写りますよ）。



④神山
東名の上に奥行きの深い富士が
見られます。



②小田原ゴルフクラブ（※）
萱沼を囲む尾根に出ると富士がのぞめます。
「ゴルフ場」からの富士は大きく見えます。



③チェックメイトゴルフ場（※）
裾野まで迫力満点の富士です。
「南国富士？」



紹介します。

ケータイのカメラでは物足りない、もうとぎれいに撮りたいところだわってしまう方もいるのでは。そんな方には、デジタル一眼レフカメラをお勧めします。

デジタルカメラは、フィルムカメラと違って何度も撮り直せ、撮ったその場で、画像を確認することができます。失敗したと思ったら納得するまで撮影してみましょう。

また、一眼レフカメラは広角レンズや望遠レンズなどを使い分ければ様々な撮影ができ、幅広く表現することができます。慣れると、慣れまでは戸惑うかもしれません、頑張って練習ですね。

デジタル一眼レフカメラの価格ですが、性能によって値段は様々です。なかには10万円を下回る価格のものも販売されています。

最後に参考までにデジタル一眼レフカメラで撮影した富士を紹介します。



デジタル一眼レフカメラで本格的に撮影

もっと
撮りたい
そんな
あなたには